

第1学年	江戸川区立小岩第四中学校	<「中学生になって」の作文より ※一部抜粋>	
学年だより		1組	
		中学生になって、自分は小学生だった時よりも先輩や先生方といった、目上の人に対しての態度などを意識した生活を送りたいと思いました。その理由は、小学校の頃よりも大人に近づいたので、相手により適切な言葉選びをしなくてはならないと思ったからです。	
		これから先の高校生や大学生、社会人になるとき、目上の人を使う敬語などを、今よりしっかりと使えるようになるべきだと思います。それを中学生のうちから使えるようにして、今後の人生をより良く充実したものにできるような行動をしていきたいと思います。	
		また、中学生として自分は誰かの役に立つ行動をしていきたいとも思いました。例えば、自分が友達に何かを教えたり、友達が困っていたら、解決方法を導く手伝いをしていきたいです。そして、友達との助け合いや思いやりを大切にすることが最も重要だと思います。みんなと生きていく上で大事なものは、支え合うことや、お互いに思いやっていくことだと思います。	
		2組	
		小学校ともお別れして、この春から新しい生活が始まりました。6年間過ごしてきた小学校を離れるのは寂しかったですが、新しい生活に少しわくわくした気持ちもあります。私が中学生になって感じたことは、学習も生活も小学校よりもさらに難しくなったことです。入学式の次の日に、配られた新しい教科書をパラパラと見ました。なんだか難しそうで自分はこれがきちんとできるようになるのか不安に思いました。朝や休み時間、給食の時は、時間に厳しくなったと感じました。中学生として自立ができるようにいろいろなことをテキパキとすることが大切になってくるので、見通しをもって生活していきたいです。	
		私が中学校で頑張りたいことは三つあります。	
		一つ目は勉強です。中学生になると勉強がかなり難しくなるから、家でも宿題以外に勉強することを習慣づきたいです。特に、中学生になって新しく始まる技術と、私が苦手な英語を頑張りたいです。	
		二つ目は部活です。私は吹奏楽部に入りたいです。小学校ではなかった新しい事なのでわくわくしています。上手いかななくても一生懸命取り組みたいです。	
		三つ目は作文を書くことです。私は本当に作文が苦手で、夏休みに出る読書感想文の宿題はいつも後まわしにしていました。しかし中学校では、そんな苦手な作文をすらすらと書けるようになっておきたいので、作文を書く練習をたくさんしたいです。	
		中学校生活について、私は不安も多いけど、仲間と助け合って、目標に向かって頑張りたいです。中学校生活を楽しめるように、まずは正しいことをして、仲間と一緒に頑張ります。	
		3組	
		僕が中学生になって三日がたった。その間いろいろなことがあったけれど、それ以上に意識というか考え方のようなものが大きく変わったように思う。まず、入学式、門が開くの待っていて、その際に桜を見た。桜はもう緑色に染まりかけていて新鮮味のようなものを期待していた僕は、少しがっかりした。反対にそこに通りかかった五才くらいの男の子は緑色に染まりかけた桜を見て、「わぁ、桜だ！」と目を輝かせていた。その男の子の発言に対する疑問が晴れないまま門が開いた。写真を撮り、友達への挨拶を済ませて教室に入った。そこでも男の子への疑問は晴れることはなかった。その後体育館に向かい席に座り、話を聞いている。そんな中で一つ興味深い話があった。この学校の PTA 会長の方の話だ。「桃太郎という物語の中で一番欠かせない重要な存在はだれか」、そんな会話の問いに、僕は「おばあさんでしょ」と口に出した。桃太郎が出てきた桃を見つける、三匹の仲間にあげるきび団子を作る、など重要な役割をこなしていたからだ。しかし、会長は「犬、猫、きじ」と言った。僕はそれに驚きを隠せなかった。というのも僕が想定していた答えは、「桃太郎」、あったとしても「鬼」くらいだろうと思っていたからだ。それでも理由を聞くと納得できた。PTA 会長は、「犬、猫、きじは自分しかできない仕事、能力をもっていて欠かせないので」と言った。	
		この話は、僕が疑問に思った男の子の話に繋がる。僕ががっかりした桜にもきれいだと思う人もいる。人は感性、考え方も違う。その中でその人にしかできないこと、その人にしか感じられないこと、それを認めることが大切なのだったと思った。そう考えると、「おばあさんでしょ」などと決めつけた言い方はできない。男の子が喜んだことに疑問もたない。そう振り返り、自分自身が進化できた入学式だと思う。	
学校生活が楽しくなるためには？			
学校生活を送るうえで大切なことは「規則正しく」生活することです。学校は集団生活を送る場なので、必ず「ルール」が存在します。詳しいことは連休明けに伝えていきますが、学校全体の目標やルールを少しずつ知り、身も心も「四中生」になれるようにしていきましょう。			
★学校目標・・・ <u>小岩四中の全生徒が目指すこと</u>			
明るく、心身ともに健やかで、独り立ちのできる心豊かな人間になろう			
○自主 自ら学び、考え、正しい判断で行動しよう			
○品位 美しい豊かな心と健康な体を身に付けよう			
○明朗 いつも明るく多くの人とかかわろう			
○友愛 他を思いやり、共に学び、成長しよう			
★生活目標・・・ <u>全員が意識して行動することが大切</u>			
合言葉は・・・「お・み・そ・あ・じ」			
お・・・「おもしろい」		○クラスの仲間や先生たちへの思いやりをもって過ごそう。	
み・・・「みなり」		○服装、身なりをきちんとしよう。	
そ・・・「そうじ」		○掃除当番など自分の仕事を責任持ってやろう。	
あ・・・「あいさつ」		○あいさつは大きな声で、自分からしよう。	
じ・・・「じゅぎょう」		○授業を大切にしよう。	
「じかん」		○時間を守ろう。3分前着席を心がけよう。	
ゴールデンウィークの過ごし方（小テストデー）			
今週のゴールデンウィークは家の中で過ごす日も多くなります。生活が乱れることなく、自主・自律を心掛けていきましょう。そして、体調管理には十分に気を付け、健康で過ごすとともに、感染症対策も引き続き徹底をお願いします。			
また、連休明けには小テストデーが控えています。中学生になったの初めてのテストです。これまでの授業の復習をし、計画的に学習を進めていきましょう。とくに苦手なものや覚えることが多い教科は毎日欠かさず取り組むことが必要です。			
<小テストデー> 5月7日（木）①学活・国語（20分）②英語・数学（各20分）③理科・社会（各20分）④授業 ⑤総合（運動会選手決め）			